

屋外タンク貯蔵所(浮き屋根式)点検表

点検項目	点検内容	点検方法	点検結果		措置年月日 及び措置内容
			適否 (○, ×)	備考	
保安距離	保安物件新設等の有無	目視(該当物件がある場合は実測)			
	代替措置の埠にあっては損傷の有無	目視			
	代替施設の水幕設備にあっては水幕設備点検表による。				
保有空地	許可外物件存置の有無	目視			
	代替施設の冷却用散水設備にあっては冷却用散水設備点検表による。				
クンクの不等沈下	不等沈下の有無	レベル計等による沈下測定※注1			
基礎	犬走り、法面及びコンクリートリソグの損傷の有無	目視			
	水抜管の目づまりの有無	目視			
底部	漏えいの有無	目視			
	張出部の変形、亀裂の有無	目視			
	張出部のめり込み、浮き上がり、土砂堆積、滯水の有無	目視			
	張出部の塗装状況及び腐食の有無	目視(著しい腐食が認められた箇所は、計器による肉厚測定)			
	固定ボルトの腐食、ゆるみ等の有無	目視及びハンマーテスト			
	雨水浸入防止措置	変形、亀裂、剥離等の有無	目視		
	漏えいの有無	目視			
	腐食、変形、損傷の有無	目視			
	取付部廻り底板の腐食の有無	目視			
	ピットの損傷、滯油、滯水、土砂等の堆積の有無	目視			
側板部	水抜管等	水抜管とピットとの間隔の適否	目視		
	ドレン受け口の閉鎖状況	目視			
	側板	漏えいの有無	目視		
		変形、亀裂の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視(著しい腐食が認められた箇所は、計器による肉厚測定)		
	ノズル(水抜管を含む。)、マンホール等	漏えいの有無	目視		
		変形、損傷の有無	目視		

点検項目	点検内容	点検方法	点検結果		措置年月日 及び措置内容
			適否 (○, ×)	備考	
板部	ノズル (水抜管を含む。)、マンホール等	取付けボルトの折損等の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視（著しい腐食が認められた箇所は、計器による肉厚測定）		
	タンクアース	断線の有無	目視		
		取付け部のゆるみ等の有無	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定		
	ウインドガーダー及び階段	変形、損傷の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
	屋根板	漏えいの有無	目視		
		変形、亀裂の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視（著しい腐食が認められた箇所は、計器による肉厚測定）		
		排水状況	目視		
屋根部	通気管 (大気弁付通気管、リムバンド、オートマチックブリダーベンチ)	引火防止装置の損傷、目つまり、腐食の有無	目視（ただし、外部から点検不能の場合には、取り外して行う。）		
		弁の作動状況（大気弁付通気管、リムバンド）	作動確認		
		管内障害物の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		バードスクリーンの損傷及び目詰りの有無（大気弁付通気管、リムバンド）	目視		
	検尺口、サンプリング口、マンホール	変形、亀裂、隙間の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		周囲汚損の有無	目視		
	ウェザーシールド	変形、損傷の有無	目視		
		側板との接触状況	目視		
	シール機構	変形、損傷の有無	目視		
		側板との接触状況	目視		
	ルーフドレン	ドレン機能の適否	目視		
		集水口付近の油のにじみの有無	目視		
		詰まりの有無	目視		
		集水口の腐食の有無	目視		
		排水の油混入の有無	目視		
	エマージェンシードレン	ドレン機能の適否 (水封式のものにあっては適正水量の確認)	目視（水封式のものにあっては、ウォーターボン等による確認）		

点検項目	点検内容	点検方法	点検結果		措置年月日 及び措置内容
			適否 (○, ×)	備考	
計測装置	エマージェンシードレン	詰まりの有無 集水口の腐食の有無	目視		
	ポンツーン	漏えいの有無	目視		
		変形、亀裂の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
	ガイドポール	変形、傾斜の有無	目視		
		腐食の有無	目視		
		ローラとの間隙の適否	目視		
	ローリングラダー	変形、亀裂の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		車輪のゆるみの有無等 車輪の固定状況の適否	目視及びハムertest等による。		
	ルーフアース	作動機能の適否	目視		
		断線の有無	目視		
		取付部のゆるみ等の有無	目視		
配管・バルブ等	液量自動表示装置	損傷の有無	目視		
		取付部のゆるみ等の有無	目視		
		作動、指示状況	目視		
	温度計	損傷の有無	目視		
		取付部のゆるみ等の有無	目視		
		作動、指示状況	目視		
	圧力計	損傷の有無	目視		
		取付部のゆるみ等の有無	目視		
		作動、指示状況	目視		
	液面上（下）限警報設備	損傷の有無	目視		
		機能の適否	作動確認		
構造部品	配管 (可撓部を含む。)	漏えいの有無	目視又は注2		
		変形、損傷の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視（著しい腐食が認められた箇所は、計器による肉厚測定）		
		地面との離隔状況	目視		
	法兰ジ、バルブ等	漏えいの有無	目視		
		変形、損傷の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		バルブ開閉機能の適否	目視		
	注入口	法兰ジボルトのゆるみ等の有無	目視（ゆるみの有無については、ハムertest等による。）		
		漏えいの有無	目視		
		変形、損傷の有無	目視		
		接地電極損傷等の有無	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定		

点検項目		点検内容	点検方法	点検結果		措置年月日 及び措置内容
				適否 (○, ×)	備考	
ポンプ設備	ラック、サポート	固定の状況	目視			
		変形、損傷の有無	目視			
		塗装状況及び腐食の有無	目視			
	配管ピット	滞油、滯水、土砂等の堆積の有無	目視			
		亀裂、損傷の有無	目視			
	エアー抜き (ドレンを含む。)	漏えいの有無	目視			
		塗装状況及び腐食の有無	目視			
		機能の適否	作動確認			
防油堤	ポンプ	漏えいの有無	目視			
		変形、損傷の有無	目視			
		異音、異常振動、異常発熱の有無	目視			
		塗装状況及び腐食の有無	目視			
		ポンプ取付基礎の亀裂、損傷の有無	目視			
		固定ボルトの腐食、ゆるみ等の有無	目視及びハンマーテスト等による。			
	ポンプアース	断線の有無	目視			
		取付部のゆるみ等の有無	目視			
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定			
	匂い、床、ためます、油分離装置	亀裂、損傷等の有無	目視			
		滯油、滯水、土砂等の堆積の有無	目視			
	建屋及び附属設備	屋根、壁、床、防火戸等の亀裂、損傷等の有無	目視			
		換気・排出設備等の損傷の有無及び機能の適否	目視及び作動確認			
		照明設備の損傷の有無	目視			
構造物	防油堤等	亀裂、損傷等の有無	目視			
		目地の脱落等の有無	目視			
		波打ち、傾斜の有無	目視(著しい場合はレベル計等による測定)			
		基礎部分の洗掘の有無	目視			
		堤内雑草その他の不必要な物件の存置の有無	目視			
	水抜き弁	開閉状況の適否	目視			
		損傷の有無	目視			
		泥等の詰まりの有無	目視			
		機能の適否	作動確認			
		開放状況確認装置の機能の適否	作動確認			

点検項目		点検内容	点検方法	点検結果		措置年月日 及び措置内容
				適合 (○, ×)	備考	
防油堤	排水溝、 ためます等	亀裂、損傷等の有無	目視			
		滯油、滯水、土砂等の堆積の有無	目視			
		流出危険物自動検知装置の機能の適合	作動確認			
	防油堤の階段及び点検歩廊	変形、損傷の有無	目視			
電気設備		配線及び機器の損傷の有無	目視			
		機能の適合	作動確認			
標識、掲示板		取付状況、記載事項の適合及び損傷、汚損の有無	目視			
消防設備	消火器	位置、設置数、外観的機能の適合	目視			
	消火器以外の消防設備	消火設備点検表による。				
警報設備		損傷の有無	目視			
		機能の適合	作動確認			
その他	タンク、配管の保温(冷)材	損傷、脱落の有無	目視			
		雨じまいの適合	目視			
		被覆材の塗装状況及び腐食の有無	目視			
	ガス検知設備	損傷の有無	目視			
		機能の適合	作動確認			
	ミキサー	漏えいの有無	目視			
		異音、異常振動、異常発熱の有無	目視			
		塗装状況及び腐食の有無	目視			
		固定ボルトの腐食及びゆるみ等の有無	目視又はハムーテスト			
	加熱装置	固定状況等の適合	目視			
	電気防食設備	端子箱の損傷、土砂等の堆積、端子のゆるみ等の有無	目視			
		防食電位(電流)の適合	電位計による測定			
	水切り装置	漏えいの有無	目視			
		機能の適合	作動確認			
	その他					

注1 屋外貯蔵タンクの不等沈下の有無については、「屋外タンク貯蔵所の不等沈下の点検方法に係る運用について」(平成8年2月13日付け消防危第28号)により点検することができる。

注2 地下タンクのタンク本体及び地下埋設配管の漏えいの有無については、「地下貯蔵タンク等及び移動貯蔵タンクの漏れの点検に係る運用上の指針について」(平成16年3月18日付け消防危第33号)により点検すること。